

令和8年度 第2回 西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年7月27日（月） 13時30分から15時00分
- 2 開催場所 西小学校 会議室
- 3 出席委員 木村 祥基、福島 勝廣、加藤 正寿、三上 昌子、前田みち子、
小粥 隆太郎、福田 達樹、種茂 実予子、岡野 有秀、河合 克昌
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 土戸 瞬熙（県居協働センター）
- 6 学 校 佐藤 明世（校長）、佐野 尚也（教頭）、高橋 真之（教務・CS担
当）、古田 秀樹（生徒指導主任）、國年 麻衣子（CSディレクター）
※熟議には他14人の教職員が参加
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 國年 麻衣子

9 議長を選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、木村会長より加藤委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

学校経営に関する課題の把握と改善策について

（1）西小児童が抱える課題、必要としている支援について

11 会議記録

司会から、委員総数10人のうち10人全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）西小児童が抱える課題、必要としている支援について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき、学校運営協議会でのこれまでの取り組みや今年度の目標についての説明があった。それを踏まえ、西小児童が抱える課題、必要としている支援について、以下3点に焦点をあてて教職員が感じている課題をグループ討議にて委員に共有し、その後の全体会にて各委員の意見を伺った。

- ・視点①本校児童に欠けている力は？
- ・視点②「教科学習」「総合的な学習の時間」の充実に向けて
- ・③働き方改革・働きがい改革の推進に向けて

教職員、各委員からは以下の発言があった。

【視点①本校児童に欠けている力は？】

- ・発言・発信力はあるが、意見を聞く姿勢や他者との合意形成、実行力に課題がある。
- ・失敗を恐れ、正解を早く欲しがらる。大きなチャレンジが苦手、メンタルの弱さがある。

- ・自分の気持ちを表すことが難しく、わかってくれるだろうと考えてしまう面がある。
- ・まじめでルールも守るが、許可がないと動けず、自分で考えて行動する力が弱い。

<全体会での意見>

- ・あいさつを例にしても、低学年の方ができていて、高学年は恥ずかしいのか、少なくなる面がある。(福島副会長)
- ・家庭での会話の少なさや、短く簡潔する動画に触れている弊害があるのかも。(福田委員)
- ・本を読まない子も多い。本で作家の文章に触れる機会を増やしたい。(河合委員)
- ・親が先回りして子供の気持ちを汲み取りすぎてしまうこともある。(三上委員)
- ・先々の心配を先に言うより、失敗したときにフォローするのが大事。(種茂委員)

【視点②「教科学習」「総合的な学習の時間」の充実に向けて】

- ・まちの様子や歴史を説明してくれる人が欲しい。
- ・植物や虫など季節を感じられるものにもっと触れさせたい。
- ・SDG s で興味があることを地域で学べないか。
- ・体験を増やし、総合的な学習を地域貢献につなげたい。

<全体会での意見>

- ・「地域で何が知りたいか」をはっきりさせてもらえば色々協力できる。(木村会長)
- ・地域の鴨江寺、秋葉神社を生かし、寺と神社の違いなども学んでみては。(小粥委員)
- ・図工のボランティアも募ってはどうか。自然はたんぽぽ広場も使えるかも。(福田委員)
- ・地域の歴史では、小さなお地蔵さんも多いので調べたり、社協にアイデアをもらうこともできるのでは。(前田委員)
- ・学区の地域内だけではなく市の施設等も色々ある。(岡野委員)

【③働き方改革・働きがい改革の推進】

- ・特に低学年で、給食ボランティアはとても助かっている。
- ・働き方にゆとりは出てきたが、それを子どもに還元できているか。子どもに効率を求めてしまい、体験型が減ってしまっている。

<全体会での意見>

- ・働きがいとしてなぜ先生になったのかが大切、もっと話を聞きたいと思った。(木村会長)
- ・できたゆとりにさらに仕事を詰め込んで本末転倒。先生がゆとりを持てるようにしてほしい。(河合委員)
- ・先生の精神的なゆとりが一番大切で、それが子どもへの良い影響につながる。(加藤委員)
- ・先生が元気になれる教育現場が一番良い。(岡野委員)
- ・「楽しかった教科は？」のアンケートなど評価されるプログラムがあれば。家庭から先生を褒める声を聞ける機会がない。学校にはそれを保護者から引き出して欲しい。(福田委員)

12 その他連絡事項

- ・司会より、次回会議は令和8年11月26日(木)午後1時30分より会議室で開催する旨の報告があった。